

学部等経営

(1) 小学部

1 目標

「明るく元気に 生きる力を育む」

2 小学部が大切にしている取り組み

(1) 教育活動

- ・ 個別の指導計画に基づいた授業実践により、確かな学力の基礎となる力を育む指導の工夫をする。
- ・ 発達段階に応じたキャリア教育を進める。

(2) 進路支援

- ・ 進路学習を通して小学部卒業後の進路や将来の生活への意識を育てる。また、保護者に対して進路及び生活支援について情報を提供し、理解と協力を求める。

(3) 交流及び共同学習

- ・ 交流校と連携し、関わり合いを通してお互いを理解する機会とする。

(4) 保護者との連携

- ・ 個々の課題を明らかにし、保護者と連携して取り組む。

(5) 地域・福祉

- ・ 県立療育センター及び医療・福祉機関との連携を図る。

3 主な年間行事と学習の様子

小学部は学校生活の基盤となる諸能力を培うため、一人一人の児童に合わせた身体作り、認知面の伸長などに力を入れている。さらに、興味関心を広げ、自分の意思を表現し、周囲（社会）との関わり、より豊かな生活を目指して取り組んでいる。

～ 年間行事 ～

- ともだちになろう会 ○児童会活動 ○小学校交流 ○校外学習 ○お話し会
- クリスマス会 ○卒業おめでとう会



「特別活動」ともだちタイム
ゲームや遊びをとおして、集団活動のルールを学びます。



「学部行事」クリスマス会
出し物をしたり発表したり歌をみんな
で歌ったりします。この他、様々な季節
行事に取り組みます。

(2) 中学部

1 目標

「学ぶ意欲を育て 生きる力を培う」

2 中学部が大切にしている取り組み

(1) 教育活動

- ・ 個別の指導計画に基づき、生徒の意欲を引き出し、確かな学力が身に付くよう充実した学習活動を展開する。
- ・ キャリア教育の視点に立った学習活動を推進する。

(2) 進路支援

- ・ 中学部卒業後の見通し及び進路先決定に向けた情報提供や場の設定をし、生徒が主体的に進路選択する力を育む。

(3) 交流及び共同学習

- ・ 学校間、居住地校との交流及び共同学習を通して、同世代と意欲的に関わる気持ちを育て、相互理解を図る経験を広める。

(4) 保護者との連携

- ・ 個別の課題を共に明確化し、課題解決の手立てを示し、評価を確認し合う等連携を図る。

(5) 地域・福祉

- ・ 医療、福祉機関、地域との連携を密にする。

3 主な年間行事と学習の様子

中学部は、学校生活で身に付けた生活リズムや人、ものに関わる力を基に、社会生活に必要な様々な経験の拡大を図ることを目指し学習に取り組んでいる。また、生徒個々の可能性を伸ばし、社会自立に向けた生活力の向上に努めている。

～ 年間行事 ～

○生徒会活動（対面式・生徒総会・生徒会役員選挙・3年生を送る会）

○進路学習会

○中学校との交流

○校外学習

○食育学習会



「生活単元学習」作業的な内容の学習
作業に対する姿勢や意欲を育てるために
年間を通して取り組んでいます。



体育祭「団体競技：ターゲットポッチャ」
赤組、青組に分かれ、個人競技と団体競
技で競います。仲間と共に達成感や喜びを
感じながら活動します。

(3) 高等部

1 目標

「生徒個々に応じた生きる力を培い、社会の一員としての自立を支援する」

2 高等部が大切にしている取り組み

(1) 教育活動

- ・ 個別の指導計画に基づき、確かな学力を付ける学習活動を展開する。
- ・ キャリア教育の視点に立った学習活動を推進する。

(2) 進路支援

- ・ 社会的・職業的自立を目指した進路指導を推進する。

(3) 交流及び共同学習

- ・ 他校の高校生との交流及び共同学習の充実を図る。

(4) 保護者との連携

- ・ 個別の指導計画への保護者の参加と、よりよい協力関係を構築する。

(5) 地域・福祉

- ・ 医療・福祉、地域、労働機関との連携を図る。

3 主な年間行事と学習の様子

高等部は、自立と社会参加を目指し、学習している。教科学習や校内実習、産業現場等実習、福祉サービス体験などを通じて、希望する進路の実現に必要な力を身に付けることができるように取り組んでいる。

～ 年間行事 ～

○生徒会活動（対面式、生徒総会、生徒会役員選挙、予餞会等）

○校内実習、産業現場等実習、福祉サービス体験

○校外学習、修学旅行

○先輩と語る会

○高等学校交流



「作業学習」

社会で必要とされる基本的な力を日々の学習の中で学び、身に付けることができるよう取り組んでいます。



「校外学習」

仲間と一緒に様々な、社会体験を行いながら、社会学習を深めます。